

共同研究プロジェクト

地域人材育成のためのプログラム構築と 制度整備支援にむけた学際的研究

活動報告

森 正美・松田 美枝

本共同研究は、これまで個々の教員により行われていた地域連携研究・教育活動を、両学部にもたがう学際的研究として発展させるべく計画されたものである。さらに学内だけにとどまらず、宇治市、京都市、京都府をはじめとする行政や、地域の関係企業・機関、商店街、福祉施設、保育所、まちづくり団体などの各種団体と、研究段階から意見交換・連携して進めていることも特色である。実践性の高い人材育成プログラムの開発を目指しているため、対象者に、本学学生はもとより、地域住民や、関係機関で働いている現任の専門職なども含めており、地域が抱える複合的な課題を共通理解した上で、分野横断的に活躍できるユニークな人材を育成することをめざしている。

今年度実施された活動には、以下のものがあった。

- ①第1回こらぶれーしょんセミナー「子どもたちを豊かに育むまちの資源を集める」(柴田長生・松井愛奈、実施日：2013/1/11)

教育福祉心理学科の連続講座として実施。宇治福祉園との共同企画によるNPO地域子育て資源に関するパネルディスカッション。保育・子育て支援関係者、住民、学生、教職員ら約80名が参加。「子どもたちが豊かな未来像を描くことができる社会の実現」を共に考えるためのプロジェクト。

- ②第2回こらぶれーしょんセミナー「子どもたちを豊かに育むまちづくりへの協同」(柴田長生・松井愛奈、実施日：2013/3/1)

教育福祉心理学科の連続講座として実施。宇治福祉園との共同企画による子ども豊かな育みを考える視点に関するパネルディスカッション。保育・子育て支援関係者、住民、学生、教職員ら約90名が参加。「子どもたちが豊かな未来像を描くことができる社会の実現」を共に考えるためのプロジェクト。

- ③亀岡市「こころの健診」事業(松田美枝、実施期間：2013/9～11月)

亀岡市の40歳以上の住民を対象とするがん検診において、心の健康についてのスクリーニングを行なう「こころの健診」事業を実施し、問診員として、臨床心理学部2回生から大学院生、大学院修了後に臨床心理士資格を取得した者まで15名の学生・卒業生が参加した。がん検診の合間に学生・卒業生が住民の話に傾聴する場を設けたことにより、住民の方は身構えることなく、日頃は言えないストレス状況についてお話しくださった。本学の学生・卒業生と住民が直接出会う中で相互作用が働き、互いにとって非常に良い効果を与え合うことができたものと思われる。

- ④「脱力系まちカレッジ ～障がいや病いをもつ人との伏見体験～」(脱力系まちカレッジ実行委員会主催、実施日：2013/5/11)

障害や病いをもつ人たちとのまち歩きをと

して、障害者、学生、住民との交流を図ることを目的としたイベントを実施して、約150名の参加を得た。

- ⑤「まち歩きカルタ・ワークショップ～共に考える“ぶらり伏見”のデザイン～」(吉村夕里、実施日：2013/10/5)

伏見区役所との合同企画。障がいや病いをもつ人と地域住民がまちを気楽に探索して、障害や病いをもつ人の暮らしの視点からまちを見直すと共に、その体験を参加者全体で共有し、障害者や病いをもつ人と共に暮らしやすいまちづくりを考えることを目的として実施。障害者、学生、住民ら、30名の参加を得た。

- ⑥「認知症ケア公開研究会」(吉村夕里、実施日：2013/12/1)

教育福祉心理学科の連続講座として実施。認知症ケア関係者、住民、学生、教職員ら40名が参加する研究会と公開事例検討会を実施した。

- ⑦「障害や病いをもつ人たちとのトークセッション」(障害者交流センター主催、実施日：2014/1/24)

教育福祉心理学科の連続講座として実施。障害者交流センターに集う障害者と学生のトーク

セッションを実施して障害者、関係機関、学生、教職員ら40名の参加を得た。

- ⑧「ニュータウンにおけるまちづくり」研究会開催 (共催 科研「集住環境における記憶の集積メカニズムに関する研究」(研究代表者 大月敏雄東京大学教授) 実施日2013/11/22 於 MJ マイタウン向島)

報告者：福井義定(向島駅前まちづくり協議会会長)「ニュータウンのまちづくりとマイタウン向島」、小林大祐(京都文教大学)「向島ニュータウン健康・福祉のアンケート」、鈴木雅之(千葉大学)「ちばニュータウンでの取り組みについて」

- ⑨「大学における地域・観光人材育成の課題と展望」ミニシンポジウム開催 (共催 科研「観光まちづくりと地域振興に寄与する人材育成のための観光学理論の構築」(基盤研究(C)(25501025, 研究代表者：橋本和也京都文教大学教授) 実施：2014/2/15於：キャンパスプラザ京都)

報告者：福島明美氏(松本大学)「松本大学地域づくり考房『ゆめ』の活動について」松村嘉久氏(阪南大学国際観光学部)「阪南大学における観光人材育成の活動について」